応用生命科学専攻 学位論文中間発表会 プログラム

合同セミナー番号【2023-A-17】 ⇒自分自身の発表は除く

主催:応用生命科学専攻 食品機能利用学専攻分野

開催日時:令和6年2月21日(水)

開催方法/場所:対面 1号館14番教室

開始時間	終了時間	論文題目	学籍番号	氏名	主査指導教員
14:00		Ice Crystal Recrystallization in Protein- Containing Food System	2161024	QIAO DAN (チャオ ダ ン)	萩原知明
14:30	15:00	A comparative study of the effects of various cryoprotectants on the inhibition of freeze inactivation of lactate dehydrogenase	2161023	CHEN ZIHAO (チェン ズーハオ)	萩原知明
15:00		Physicochemical Properties of Carrageenan-Pectin Mixture	2261011	Castil Florence Adelyn Armada	松川真吾
15:30		Study on the network structure of carrageenan mixtures by covalent labeling	2261010	Abiquibil, Ma. Roxan Baroy	松川真吾
16:00		Study of the gelation of gellan gum by nuclear magnetic resonance diffusion measurements	2161020	HU Chuhuan	松川真吾
16:30	1 / 100	Diffusion behavior of sucrose in nanoemulsion based capsules	2261019	YANG YISU	松川真吾

[※]本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。 ※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文中間発表会 プログラム

合同セミナー番号【2023-A-18】 ⇒自分自身の発表は除く

主催:応用環境システム学専攻 海洋環境学専攻分野

開催日時:令和 6年 2月 9日(金)

開催方法/場所:2月9日・9号館104-106室

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:00 - 13:40	海藻付着珪藻の宿主特異性と共進化に関する研究	2053038	2	菅原 一輝	鈴木 秀和	

[※]本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

[※]遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文中間発表会 プログラム

合同セミナー番号【2023-A-19】 ⇒自分自身の発表は除く

主催:応用環境システム学専攻 海洋利用システム専攻分野

開催日時:令和6年3月18日(月)

開催方法/場所:越中島キャンパス 1号館 1階 112号室

令和6年3月18日(月)

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13時00分~13時30分	遠隔オペレーションに必要な能力要件の構築	1962010	D3	戸羽政博	村井康二	
113時30分~14時00分	Development of Seafarers' Performance Evaluation Method Based on Eye-tracking Data	2362004	D1	カイル イザティ ビン カマルンタム	村井康二	

[※]本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

[※]遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文中間発表会 プログラム

合同セミナー番号【2023-A-20】 ⇒自分自身の発表は除く

主催:応用環境システム学専攻 ロジスティクス専攻分野

開催日時:令和6年2月19日(月)

開催方法/場所:越中島キャンパス 2号館2階2201教室

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
16:20-17:20	A Study on Marine Environmental and Vessel Traffic Evaluation Based on AIS Data(AISデータに 基づく海洋環境と船舶交通の評価に関する研究)	2162015	3	Thuta Kyaw Win	渡部大輔	

[※]本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

[※]遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。